

CURRICULUM DRAFT V2 · FOR YOUR REVIEW

日常会話を中心とした22週間のレッスン計画

いただいたご意見を受けて、内容を組み直しました。一緒に作っていきましょう。

レッスン

毎週火曜日 13:30～14:30

期間の目安

約22週間

はじめに：最初の案は「旅館で使う英語」に寄りすぎていました。今回は**日常会話を中心**に、その延長としてお仕事の場面（お客様との会話）を練習する形にしています。これも完成版ではありません。納得いただけるまで何度でも作り直します。

学習の目標 Your Goal

- 日常会話を、自信をもってできるようになる
- **聞き取りに自信がつくこと。**これがレッスンの一番大事な軸です
- その日常会話力を活かして、旅館でのお客様との簡単なやりとり（出身地・お料理・焼津の話など）ができるようになる

学習の進め方 How we'll work

- 1回のレッスンで覚える表現は**3～5フレーズ**まで。多すぎないようにします
- 単語ではなく「**かたまり (chunk)**」で覚えます
- 毎回のレッスンに「**聞き取り**」の時間を入れます。ゆっくり・普通の速さ・少し雑音のある場面と、段階的に練習
- ロールプレイは「旅館でお客様と話す」場面に設定。同じ表現を日常と仕事の両方で練習できます
- おうち復習は**単語箱**で。毎日10分ほど。作り方は [こちらのブログ](#) をご覧ください

フェーズ1：自己紹介・あいさつ Self & Greetings · Weeks 1-3

週	トピック	覚えるフレーズの例
1	レベル確認・カリキュラム相談	初回は一緒に方向を決めます
2	あいさつ・自己紹介	"Hello, I'm Satoko." / "Nice to meet you." / "How are you?"
3	家族・出身地	"I'm from Yaizu." / "I have one daughter." / "I live in Shizuoka."

聞き取り練習：同じあいさつを、ゆっくりと普通の速さで聞きます。"Hi" / "Good evening" など、違う言い方にも慣れていきます。

フェーズ2：毎日のこと Daily Routine · Weeks 4-6

週	トピック	覚えるフレーズの例
4	1日の流れ	"I wake up at six." / "I have tea in the morning."
5	数字・時間	"It's three o'clock." / "Two people." / 数字1~20
6	天気	"It's sunny today." / "It's raining." / "It's a little cold."

フェーズ3：焼津・自分の暮らし Yaizu & Your Life · Weeks 7–9

週	トピック	覚えるフレーズの例
7	焼津の話	"Yaizu is famous for fish." / "It's near the sea." / "It's a small town."
8	自分の家・町	"I live near the station." / "My house is small." / "It's quiet here."
9	復習+ロールプレイ	お客様に「ここはどんな町ですか？」と聞かれた時の練習

フェーズ4：好きなこと・趣味 Hobbies & Weekends · Weeks 10–12

週	トピック	覚えるフレーズの例
10	趣味・好きなこと	"I like cooking." / "I enjoy gardening." / "I watch TV in the evening."
11	週末の話	"On weekends, I..." / "Last weekend, I went to..."
12	好き・嫌い (食べ物)	"I like fish." / "I don't like spicy food." / "My favorite is..."

フェーズ5：食べ物・お料理の話 Food & Dishes · Weeks 13–15

ここから少しずつ、お仕事の場面でも使える内容になっていきます。

週	トピック	覚えるフレーズの例
13	お料理の説明	"This is ____." / "It's made from fish." / "Please enjoy."
14	焼津・静岡のお料理	黒はんぺん・桜えび・わさび・お茶 — 名前と簡単な説明
15	味の表現	"It's a little spicy." / "It's sweet." / "It's fresh." / "It's hot."

フェーズ6：聞き返し・困った時の対応 Repair & Recovery · Weeks 16–18

ここは特に大事なところです。全部を英語で理解できる必要はありません。「分からない時にどう返すか」を身につけます。

週	トピック	覚えるフレーズの例
16	聞き返す	"Could you say that again?" / "I don't understand." / "More slowly, please."
17	「少々お待ちください」	"One moment, please." / "Let me ask." / "I'll check with the chef."
18	アレルギー・食材の質問	"Do you have any allergies?" / "This has fish." / "I'll check."

フェーズ7：会話を広げる Connecting & Depth · Weeks 19–22

週	トピック	覚えるフレーズの例
19	お客様からの質問に答える	"Where are you from?" / "How long are you staying?"
20	リピーターのお客様	"Welcome back." / "It's nice to see you again."
21	通しでロールプレイ	お迎え～お料理の説明～お見送りまでの流れ
22	カリキュラムの見直し	良かったこと・続けたいこと・次にやりたいことを一緒に決めます

単語箱について About the Vocabulary Box

- 紙のカードを、毎日10分ほど見直してください
- 覚えたカードは奥の箱に、まだのカードは前の箱に – シンプルな仕組みです
- レッスンで習ったフレーズが、その週のうちにカードになります
- アプリは使いません。手で触る紙のカードで大丈夫です

大切にしたいこと A few important things

- 完璧でなくて構いません。通じることが一番大事です
- 間違いは上達への材料です
- 分からない時の「Could you say that again?」「One moment, please.」も、立派なスキルです
- 大場さんのペースで進めます。早く進めることが目的ではありません

これは第2版の案です。

「この話題は要らない」「もっとこういうことを練習したい」「この順番を変えてほしい」など、初回レッスンの前でも、当日でも、遠慮なく教えてください。

納得いただけるまで何度でも作り直します。一緒に作っていきましょう。